

授業者	3年A組、B組、C組、D組の各担任による
年間授業数	39時間

	道徳授業との関連	第3学年内容
4月	・前期最高学年として ①望ましい生活習慣を身につけさせる。	Aー(5) 理想を求め、積極的に力強く人間らしい誠実な生き方を求めようとする心情を育む。 Cー(10) 法やきまりの意義を理解し、社会の秩序と規律を高めるように努める。
5月	②法やきまりの意義を理解させる。 ・海外語学研修を控え、異文化を理解し尊重する態度を養う。	Cー(15) 集団の意義について理解を深め、集団生活の向上に努める。 Bー(7) 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた言動をとる。 Dー(20) 自然を愛護し、畏敬の念を深める。
6月	テーマ「公正、公平」 ・より高い目標の下に、	Cー(11) 誰に対しても公正、公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努める。 Bー(6) 人間愛の精神を深め、感謝と思いやりの心を持つ。 Bー(9) 異性について正しい理解を深め、人格を尊重する。 Dー(22) 人間として生きることの喜びを見いだす。
7月	○自らの向上を図り、個性を伸張する。	Bー(9) いろいろな考え方や見方があることを理解し、謙虚に他に学ぶ広い心を持つ。 Aー(4) より高い目標をめざし、やり抜く強い意志を持つ。 Aー(3) 自己の向上を図るとともに個性を伸ばして充実した生き方を追求する。
9月	・学年、学校行事を通じて、 ○友情の尊さを理解する。 ・奉仕活動を通じて、	Bー(8) 友情の尊さを理解して、互いに励まし合い、高め合う。 Cー(13) 勤労の尊さ意義を理解し、奉仕の精神を持って社会発展に努める。 Cー(15) 学級や学校の一員としての自覚を持ち、より良い校風を樹立する。
10月	○感謝と思いやりの気持ちを持たせる。 <u>道徳授業地区公開講座</u>	Aー(4) 理想の実現をめざして、自己の人生を切り開いていく。 Bー(6) 他の人々に対し感謝と思いやりの心を持つ Cー(13) 勤労の尊さ意義を理解し、奉仕の精神を持って社会発展に努める。
11月	テーマ「自分を見つめて学ぶ」 ・学校生活のさまざまな場面や諸活動を通じて、	Dー(19) 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。 Aー(3) それぞれの個性や立場を尊重し、謙虚に他に学ぶ広い心を持つ。 Cー(13) 勤労の尊さ意義を理解し、奉仕の精神を持って社会発展に努める。 Cー(11) 誰に対しても公正、公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努める。
12月	○差別や偏見に対する間違った考え方をなくす。	Cー(13) 勤労の尊さ意義を理解し、奉仕の精神を持って社会発展に努める。 Cー(14) 家族の一員としての自覚を持って、充実した家庭生活を築く。 Aー(4) 希望と勇気を持って、着実にやり抜く強い意志を持つ。
1月	・進路学習等を通じて、 ①自己を振り返る。 ②新年度に向けた新たな目標を設定する。	Cー(17) 日本人としての自覚をもって国を愛し、国家の発展に努めるとともに、伝統の継承と新しい文化の創造に貢献する。 Aー(1) 自律の精神を重んじ、誠実に実行してその結果に責任を持つ。 Dー(22) 人間として生きることの喜びを見いだす。
2月		Aー(3) 自己の向上を図るとともに個性を伸ばして充実した生き方を追求する。 Bー(6) 他の人々に対し感謝と思いやりの心を持つ。 Cー(16) 地域社会の一員としての自覚を持って郷土を愛し、郷土の発展に努める。
3月		Aー(4) 希望と勇気を持って、着実にやり抜く強い意志を持つ。 Aー(4) 理想の実現をめざして、自己の人生を切り拓いていく。 Bー(8) 友情の尊さを理解して、互いに励まし合い、高め合う。